



淡路島日本遺産認定 記念フォーラム

『古事記』の冒頭を飾る
「国生みの島・淡路」

2016
10/29 SAT
開演 12:30 終演 17:30
(受付 12:00~)

参加費
無料
先着500名様

場所

洲本市文化体育館
文化ホール
兵庫県洲本市塩屋1丁目17

- 特別企画「海翔創生神楽」
- 日本遺産認定記念式
- トークセッション
「日本の魅力と日本遺産」
- パネルディスカッション
「日本遺産「国生みの島・淡路」が拓く未来
ミライノカタチ
- AMBITION of AWAJI



特別企画
「海翔創生神楽」

トークセッション
「日本の魅力と日本遺産」



前文部科学大臣
馳 浩氏



特別ゲスト
春香クリスティーン氏



パネルディスカッション
「日本遺産「国生みの島・淡路」が拓く未来」

- パネリスト
- 西村 康稔氏** (総裁特別補佐・衆議院議員)
 - 木下 学氏** (株ホテルニューアワジ 代表取締役社長)
 - 投石 文子氏** (淡路おみなの会 会長)
 - 表 博耀氏** (日本国エンタメ観光マイスター)



日本遺産認定記念事業
ミライノカタチ
AMBITION of AWAJI
一般社団法人淡路青年会議所
コンテスト表彰式



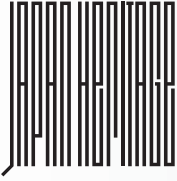
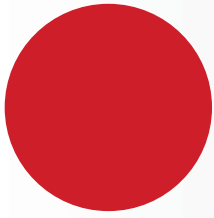
主催 淡路島日本遺産委員会

構成団体：洲本市・洲本市教育委員会・南あわじ市・南あわじ市教育委員会・淡路市・淡路市教育委員会・兵庫県淡路県民局
(一財)淡路島くふうみ協会・(一社)淡路島観光協会・(一社)淡路青年会議所

後援 兵庫県教育委員会・淡路信用金庫

お問い合わせ：淡路島日本遺産委員会事務局 (一般社団法人淡路青年会議所内)
兵庫県洲本市下加茂1丁目1番86号(辰岡ビル2F) TEL.0799-22-6611 FAX.0799-22-6626 E-mail: info@awaji-jc.or.jp





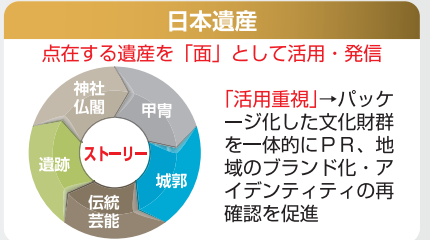
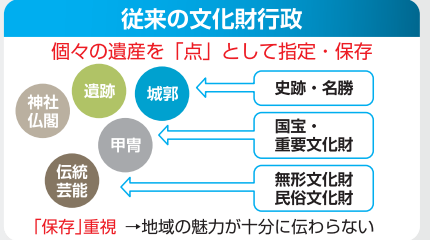
JAPAN HERITAGE

日本遺産

日本遺産 (Japan Heritage) とは？

日本遺産は、文化庁によって平成27年度に新たに設けられた制度で、文化財版クールジャパンと位置づけられる事業です。我が国の文化・伝統を国内外に戦略的に発信し、地域の活性化・観光振興に結びつけるために、地域に点在する様々な文化財を地域の歴史的魅力や特色を活かしたストーリーで結び、地域が主体となり環境整備・活用を行っていくためのものです。

日本遺産は、全国各地の自治体が申請したストーリーの中から、審議を経て国が認定します。本年度は、全国の自治体が申請した67件の中から淡路島3市が申請したものを含め、19件のストーリーが日本遺産に認定されました。昨年度認定を受けた18件と併せて、37件となります。なお、文化庁では、2020年の東京オリンピックまでに100件程度の認定を予定しています。(参考:『日本遺産リーフレット』文化庁)



日本遺産認定 (淡路島のストーリー)

“『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」 ～古代国家を支えた海人の営み～”



(淡路島日本遺産ロゴマーク)

本年『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」～古代国家を支えた海人の営み～をタイトルとした淡路島のストーリーが日本遺産に認定されました。古代の日本人の壮大な世界観等が描かれている日本最古の歴史書「古事記」。その冒頭で初めて生まれた島とされる「国生みの島」と、海人(あま)と呼ばれた淡路島の民が最先端の技術で古代国家を支え、また朝廷からも重要視されていた魅力あふれる淡路島が、現代にどのように受け継がれているかを、島内に点在する31件の構成文化財を結んだ今回のストーリーで語られています。



事前登録用紙

FAX:0799-22-6626 / E-mail : info@awaji-jc.or.jp

※下記欄に必要事項をご記入の上FAX又はメールにてお申し込みください下さい。

フリガナ お名前	年齢	〒 ご住所	
	男・女	TEL	メール
フリガナ お名前	年齢	〒 ご住所	
	男・女	TEL	メール
フリガナ お名前	年齢	〒 ご住所	
	男・女	TEL	メール
フリガナ お名前	年齢	〒 ご住所	
	男・女	TEL	メール

※お預かりいたします個人情報、本事業のみに使用いたします。

お問い合わせ

淡路島日本遺産委員会事務局 (一般社団法人淡路青年会議所内) 兵庫県洲本市下加茂1丁目1番86号(辰岡ビル2F) TEL.0799-22-6611